

平成 26 年度事業報告について

当協会は、本県における国際交流活動の中核的な機関として、県、市町、民間団体等と連携しつつ、県民参加の下に国際交流を推進し、世界の人々との相互理解と友好親善を図るため、各種の国際交流事業に取り組んでいる。

平成 26 年度は、協会が設立 25 周年を迎えることから、これを記念するとともに、会館のイメージアップを図る事業として、「世界をつなぐアート展」、「アイパル・JICA 映画祭」、「アイパル・ハロウィーンナイト」を開催したほか、「陝西省友好交流 20 周年記念事業」に職員を派遣し、友好交流を深めた。また、一般財団法人自治体国際化協会から委託を受け、外国人住民のための防災訓練及び災害時における多言語情報伝達訓練、防災の日本語教室など、昨年度に引き続き「外国人住民災害時支援事業」を実施した。

継続事業としては、「かがわ国際フェスタ」、「外国人による日本語弁論大会」、「アイパル・JICA 高校生カレッジ」、「アイパル・JICA 子どもクラブ」などの多文化共生社会の担い手育成事業や、「通訳等ボランティア派遣」、「人権法律相談」、「日本語講座」などの外国人住民支援事業のほか、「海外技術研修員受入」や「外国語講座」などを引き続き実施した。

また、香川国際交流会館の指定管理者として、協会の自主事業等による会館の有効活用を図るとともに、ホームページのリニューアルによる情報提供等により、会館の利用者サービス向上に努めた。

一般管理運営

協会運営の全般的管理を行うとともに、評議員会・理事会の開催、基本財産の運用等により事業の円滑な実施に努めた。

[評議員会・理事会・運営委員会の開催状況]

(書面による決議の省略の場合の開催年月日は、決議があったとみなされた日を記載)

名称	開催年月日	開催場所	主要議題
第 61 回 理事会	H26 .4.1(火)	書面による 決議の省略	1. 「専務理事の選定」
第 62 回 理事会	H26 .6.4(水)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 25 年度事業報告及び収支決算」 2. 「評議員会の招集」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」
第 11 回 評議員会	H26 .6.26(木)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「議事録署名人の選出」 2. 「平成 25 年度事業報告及び収支決算」 3. 「役員の選任」
第 63 回 理事会	H26 .6.26(木)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「理事長及び専務理事の選定」
第 64 回 理事会	H26 .11.4(火)	書面による 決議の省略	1. 「理事の選任」
第 12 回 評議員会	H26 .11.14(金)	書面による 決議の省略	1. 「理事の選任」
運営委員会	H27.3.13(金)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 26 年度香川国際交流会館の利用状況」 2. 「平成 26 年度日本語弁論大会及び語学研修事業」 3. 「財務改善計画及び賛助会員制度の導入」
第 65 回 理事会	H27.3.26(木)	アイパル香川 3 階会議室	1. 「平成 27 年度事業計画及び収支予算」 2. 「平成 27 年度資金運用計画」 3. 「評議員及び理事の選任」 4. 「情報公開規程の一部改正」 ※「理事長及び専務理事の職務の執行状況」
第 13 回 評議員会	H27.3.31(火)	書面による 決議の省略	1. 「評議員及び理事の選任」

※は報告事項

公 1 国際交流、国際協力の推進及び多文化共生社会の構築を目的とした事業

公 1 (1) 多文化共生社会の担い手育成事業

公 1 (1) - ① 一般向け事業

a. かがわ国際フェスタ

(750 千円)

外国人住民と県民の交流・ふれあいの場の提供や県民の国際交流・国際協力・多文化共生に対する理解の増進と国際感覚の涵養、さらには担い手である県内の団体や関係機関相互の連携強化を目的に「かがわ国際フェスタ」を開催した。

- ・開催日：平成 26 年 9 月 21 日(日) 10:00～16:00
- ・場 所：アイパル香川館内・玄関前広場
- ・主 催：香川県、高松市、(公財)香川県国際交流協会、(公財)高松市国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
- ・運 営：「かがわ国際フェスタ 2014」実行委員会
- ・参加者：約 3,900 名
- ・後 援：23 団体
- ・出展団体：35 団体

【イベント内容】

①オープニングセレモニー(中 2 階交流フロアー)

理事長あいさつ、在県外国人らによる開会宣言

②国際シネマフェスタ(中 2 階交流フロアー)

インドとサウジアラビアの映画上映、ゲストによるお国紹介と映画トーク

③ステージイベント(中 2 階交流フロアー)

カンボジアの伝統音楽と踊り、バリ舞踊、エジプシャンスタイルベリーダンス

④展示・物販・交流ゾーン(3 階会議室)

[南側会議室]

- ・県内の国際交流・国際協力団体の活動紹介や海外からの珍しい雑貨・絵本の販売など
- ・県内アーティストと子どもたちとのコラボアート制作

[北側会議室]

- ・国際協力わくわくひろば：海外ボランティア体験談、カンボジアの子どもたちや海外からの研修員との交流、フェアトレードコーヒー飲み比べ、アフリカ布でのしおりづくりなど

⑤飲食ゾーン(1 階アイパルプラザ・正面玄関前広場)

各国料理等の販売、自転車シミュレーターを使った交通安全教室など

⑥クロージングセレモニー(中 2 階交流フロアー)

b. 各国の日(週) (186 千円)

県内の国際交流団体等や当協会の他の事業と連携しながら、世界の異なる国・地域の文化や人々の生活等について県民の理解を深める機会を提供することを目的に開催した。また、アイパルプラザや交流フロアを中心に、当会館の利用を促進した。

・開催形態:【展示】1～2 週間程度、【イベント・フェア】2 回

開催日	名称	内容	参加者数
H26.10.31(金) 18:00～20:30	アイパル・ハロウィンナイト第2弾 「ハロウィンをまるごと楽しもう！」	当協会設立 25 周年記念事業の一環として、ハロウィンに関するアクティビティ、館内を巡るミステリーツアーやステージイベント等を開催した。	519 名
H26.12.6(土) ～ H26.12.16(火)	ブラジル・アルゼンチン・ペルーに関する展示	12 月 14 日(日)に開催の国際理解特別講座「南米三カ国の魅力発見！」に併せて開催。研修員が撮影した自国の写真等を展示した。	-
H27.3.7(土) 13:00～17:00	アイパル海外留学フェア 英語圏基礎留学セミナーと カウンセリング	㈱留学ジャーナル岡山支店から専門家の方を講師に迎え、英語圏への留学セミナーおよび相談会を実施した。それに併せてアイパルプラザに留学等の資料を展示・無料配布した。	15 名

c. 国際理解講座 (175 千円)

国際交流員が講師となり、それぞれの出身国について紹介する講座を開催することで、県民が外国の文化や習慣、社会情勢等への理解を深めることを目的に実施した。講義以外にも料理講座や野外活動など、様々な講座を開講した。

- ・対 象: 高校生以上の県民
- ・時期及び実施回数: 夏季 4 回、秋季 4 回
- ・定 員: 各講座 30 名
- ・会 場: 【講義】アイパル香川 3 階会議室
【料理講座】香川社会福祉総合センター
【野外活動】栗林公園
- ・参加費: 500 円(料理講座 1,000 円、野外活動 1,500 円)

開催日	講座名・講師	内 容	参加者数
H26.6.14(土)	韓国の伝統工芸品 螺鈿ネックレスを作ってみよう! 講師: 辛 惠珍(シン・ヘジン)	螺鈿キットを使ってネックレスを作るとともに韓国文化についても紹介した。	32 名
H26.6.21(土)	イギリスの家庭料理を作ろう! 「ランカシャー・ホットポット」 【料理講座】 講師: アレックス・テイラー	イギリスの家庭料理「ランカシャー・ホットポット」を作った。	30 名
H26.7.4(金)	ハナコと学ぼう! アメリカの食文化 講師: ハナコ・マーガレット・スズキ	アメリカの様々な食文化や肥満問題、食の流行などのほか、アメリカ人から見た日本食についても紹介した。	31 名

開催日	講座名・講師	内 容	参加者数
H26.7.18(金)	韓国の夏の定番料理を作ろう! 「オリネンチェ」【料理講座】 講師:辛 恵珍(シン・ヘジン)	韓国の夏の定番麺料理「オリネンチェ」を作った。	30 名
H26.11.8(土)	そこが知りたい! 「韓国のテンプルステイ」 講師:辛 恵珍(シン・ヘジン)	韓国の宿坊体験、テンプルステイの魅力や体験談のほか、日本の宿坊体験との違いを紹介した。	13 名
H26.11.19(水)	アメリカのソウルフード 「チリ・コン・カルネ」【料理講座】 講師:ハナコ・マーガレット・スズキ	アメリカ南部の定番料理「チリ・コン・カルネ」を作るとともに、アメリカの多様な食文化も紹介した。	24 名
H26.11.22(土)	アレックス&ハナコと「一歩一詩」 IN 栗林公園 【野外活動】 講師:アレックス・テイラー、 ハナコ・マーガレット・スズキ	外国人から見た栗林公園の感動スポットやイギリス・アメリカの庭歩きのポイント、季節の楽しみ方を紹介したほか、抹茶を飲みながら交流をした。	33 名
H26.12.5(金)	中国の食文化の魅力再発見! 「香菇滑鶏」と「西紅柿蛋花湯」 【料理講座】 講師:黄 媛(コウ・エン)	陝西省の家庭料理「西紅柿蛋花湯」と広東省の薬膳料理「香菇滑鶏」を作った。	18 名

d. 国際理解講座特別編

(71 千円)

国際理解に興味をもつ人々が気軽に他国の文化に触れ、異文化に対する理解を深める機会を提供することを目的として、テーマを絞った単発の講座を 2 回開講した。

日時	名 称(講 師 等)	内 容	参加者数
H26.10.30(木) 18:30～20:15	アイパル・ハロウィンナイト第 1 弾 「ジャック・オー・ランタンを作ろう!」 講師: 河田義昭、矢田常寿、 アレックス・テイラー、 ハナコ・マーガレット・スズキ	当協会設立 25 周年記念事業の一環として、ハロウィンでおなじみの「ジャック・オー・ランタン」を作成する講座を開催した。完成した「ジャック・オー・ランタン」は、アイパルの館外に展示した。	30 名
H26.12.14(日) 13:00～15:30	南米 3 ヶ国の魅力発見! 講師: ストゥルン・タイス・ソフィア、 バチスタ・フレイタス・クラウジオ、 木原・ファルコン・武	香川県南米交流次世代人材育成事業にて、アルゼンチン・ブラジル・ペルーより来県している研修員が講師、香川県海外技術研修員受け入れ事業にて来県している研修員がゲストとなり、自国について紹介し、県民との交流を深める機会とした。	32 名

e. 外国人による日本語弁論大会

(423 千円)

外国人住民が、これまで経験したことや感じたことをまとめる中で、香川や日本に対する理解を深め、それらを日本語で論理立てて発信できるようになること、また、県民が自らの行動や外国人に対する考え方を見つめ直すきっかけを提供することで、香川に住む日本人と外国人の相互理解と友好親善を深め、香川県の国際化の推進を図ることを目的として開催した。

- ・開催日: 平成 26 年 8 月 30 日(土)
- ・主 催: (公財)香川県国際交流協会
- ・共 催: 香川県
- ・協 賛: 高松キワニスクラブ、国際ゾンタ高松ゾンタクラブ

- ・後 援：NHK 高松放送局、四国新聞社、KSB 瀬戸内海放送、RNC 西日本放送、
香川大学、四国学院大学、徳島文理大学、高松大学・高松短期大学、香川短期大学、
香川高等専門学校、専門学校穴吹ビジネスカレッジ日本語学科
- ・出場者：外国人 12 名（中国 6 名、ロシア 2 名、インドネシア 1 名、台湾 1 名、
ネパール 1 名、マレーシア 1 名）
- ・入場者：約 80 名

f. ホームステイ (3 千円)

当県を訪れている外国人に対して、ホストファミリー宅へのホームステイを通じ、日本人との交流、日本家庭での日常生活を体験する機会を提供するとともに、県民に外国人の受入れを通して、異文化理解を深めるための機会を提すること、また、県内の国際交流団体や国際交流に意欲的な県民とのつながりを強化することを目的として、ホームステイ受入家庭の募集、登録、紹介を行った。

- ・登録件数：127 件（平成 25 年度 104 件）
- ・対象：自治体、大学など公的な団体による研修プログラムで来県する外国人
- ・ホームステイ紹介件数

紹介件数	日程国籍及び人数	依頼	その他
-件	H26.6.7(金)～H26.6.9(日) 教員(韓国) 17 名	日韓文化交流基金	韓国の政情により中止
1 件	H26.9.20(土)～H26.9.28(日) 高校生引率教員(オーストラリア) 1 名	かがわ海外交流財団	※今年度のみ
7 件	H26.9.27(土)～H26.9.28(日) 教員(中南米5カ国) 8 名	JOCA 中国	
1 件	H26.11.22(土)～H26.11.24(月・祝) 自治体職員(オーストラリア) 1 名	坂出市総務部秘書広報課	※今年度のみ
8 件	H26.12.19(金)～H26.11.21(日) 医大生(ブルネイ) 8 名	香川大学医学部	
7 件	H26.12.28(日)～H27.1.11(日)のうち 1 泊 2 日 大学生(タイ) 7 名	香川大学教育学部	
4 件	H27.2.13(金)～H27.2.15(日) 医大生(タイ) 4 名	香川大学医学部	
4 件	H27.3.13(金)～H27.3.15(日) (予定) 医大生(ブルネイ) 4 名	香川大学医学部	

g. ホームビジット (15 千円)

事業目的は、上記「ホームステイ」と同様である。ホームビジットについては、香川県留学生等国際交流連絡協議会が実施する「外国人学生かがわホームビジット」事業において、受入家庭の募集、登録、紹介を行った。

- ・対 象：県内の大学や日本語学校等に在籍する外国人学生
- ・定 員：各期 20 名程度
- ・実施日及び参加者数

	日程	紹介件数
第 1 期	H26.6.29(日)、H26.7.13(日)	19 件(学生 20 名)
第 2 期	H26.12.7(日)、H26.12.14(日)	17 件(学生 22 名)

公 1 (1) - ② 若年層向け事業

a. アイパル・JICA 高校生カレッジ

(177 千円)

- これからの社会を担う人材育成の一環として、県内の高校生に次のような機会を提供する。
- 世界の他の地域の人々や文化への理解を深めるとともに、自分の国や文化、また、自分自身について改めてふりかえり、考える。
 - 世界や地域が抱える課題およびそれらと自分自身との関わりについて知り、その解決に向けて、考え、行動しようとする姿勢を身につける。
 - さまざまな人と出会い、交流する中で、相手の話を聴き、考え、その考えを伝えるといった活動を通して、コミュニケーション力を高める。
 - キャリア教育の観点から、視野を広げ、進路に対する考えを深める。
- ・対 象： 県内の高校生
 - ・定 員： 夏シリーズ 第 1 回 30 名、第 2 回 20 名、第 3 回 20 名
冬シリーズ 第 1 回 50 名、第 2 回 30 名、第 3 回 20 名
 - ・参加費： 夏シリーズ 第 1・2 回 無料、第 3 回 1,000 円(材料費等含む)
冬シリーズ 第 1 回 無料、第 2 回 300 円(お茶代等含む)、
第 3 回 500 円(材料費等含む)
 - ・主催等：【主催】(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
【後援】香川県教育委員会
【協力】(公社)セカンドハンド、(公財)オイスカ四国研修センター ※夏シリーズ

◇夏シリーズ(テーマ:異文化理解)

	日時・会場	内 容	参加者数
1	H26.7.13(日) 13:00～17:00 アイパル香川 第 1・2 会議室	第 1 回「異文化体験☆聴いて、話して、考えよう」 ◇第 1 部「異文化理解講座～地球市民として生きるってどんなこと?～」 講師:キャシー平野氏[翻訳家、公益社団法人セカンドハンド理事長、公益財団法人高松市国際交流協会理事] 日本という異文化の中で生活し、体験した驚きや気づき、また、それらを通して考えたこと等、講師の体験談および自分の中にある偏見に気づくためのワークショップを実施した。 ◇第 2 部「異文化間コミュニケーションを体験! 留学・海外生活に役立つ英語レッスン」 講師:ハナコ・マーガレット・スズキ氏(香川県国際交流員) 大西伶奈氏、宮武摩耶氏(香川大学教育学部 3 年生) 教材作成協力:砂田若奈氏(香川大学教育学部 3 年生) 異文化間コミュニケーションに焦点を当てた英語レッスン。留学などで遭遇する可能性の高い場面を取り上げ、異なる文化的背景をもつ相手に自分の思いを伝え、理解し合うには、どうすればいいのか考え、グループに分かれて練習した。	26 名
2	H26.7.26(土) 9:30～12:30 丸亀市城乾コミュニティセンター	第 2 回「まるがめにほんごひろば訪問! ～外国にルーツをもつ子どもたちと交流しよう～」 ◇第 1 部「交流の準備をしよう～言葉がわからないってどんな感じ?～」 講師:児島由佳氏[日本語教師] 香川県で生活する外国人住民、特に子どもたちの現状や支援事業などについて学ぶとともに、言葉がわからない環境におかれたらどう感じるのか体験するワークショップなどを通じて、外国にルーツをもつ子どもたちを取り巻く問題について考えた。	11 名

	日時・会場	内 容	参加者数
		◇第2部「子どもたちと交流しよう」 当協会が実施する「まるがめにはんごひろば」に参加している子どもたちと交流。子どもたちの母語を学んだり、学習をサポートしたりという活動を通して、県内で生活する外国にルーツをもつ子どもたちや子どもたちが抱える問題にふれ、考える機会を提供した。	
3	H26.8.7(木) 13:00～16:00 アイパル香川 第5・6会議室	第3回「国際交流☆苔玉づくり～いろいろな国の人と一緒に日本文化を体験しよう～」 ◇第1部「水草の苔玉づくりにチャレンジ！」 講師：ザビエ・ブルセ氏[盆栽家、カフェオーナー] 香川県に住む外国人ゲストと一緒に水草を使った苔玉づくりに取り組んだ。盆栽の魅力やフランスでの日本文化の広がり等について講師の体験談を聴き、日本や地域の文化をふりかえった。 ◇第2部「国際交流ティータイム～外国人ゲストと交流しよう～」 グループに分かれ、外国人ゲストと交流。異なる文化や、他の国の人から見た日本文化などについて知り、また、自分のことや香川のことをゲストに伝える機会を提供した。	20名

◇冬シリーズ(テーマ:進路)

	日時・会場	内 容	参加者数
1	H26.12.7(日) 13:00～17:15 大会議室	第1回「世界につながるシゴト見本市！～いろいろな仕事に出合って、進路について考えよう～」 ◇第1部「THE BODY SHOPの活動について知って、考えよう」 講師：橋本 実佳氏[THE BODY SHOP(株式会社イオンフォレスト)バリューズ推進室リーダー] THE BODY SHOPが、何を指して、どのような取り組みを行っているか、企業が社会貢献活動に取り組む意義は何か等について話を聴いた。 ◇第2部「ブース訪問！～いろんな仕事について聴いてみよう～」 県内の企業・NGO等に協力いただき、8つのブースを設置。それぞれ関心のあるブースを訪れ、活動内容やこれからの社会で必要とされる力等について具体的に話を聴いた。 ◇ブース ①THE BODY SHOP ②四国電力(株) ③(公社)セカンドハンド ④(公財)オイスカ四国研修センター ⑤日本語教師(児島 由佳氏) ⑥香川県庁国際課 ⑦(公財)香川県国際交流協会 ⑧JICA四国	12名
2	H26.12.20(土) 13:00～17:00 アイパル香川 第5・6会議室	第2回「聴いてみよう、考えよう、ふれあおう☆青年海外協力隊～日本でも世界でも光るシゴト～」 ◇第1部「青年海外協力隊の体験談を聴いて、考えよう」 講師：山田 亜由子氏[JICA 四国 市民参加協力調整員] パナマ共和国で青年海外協力隊員(職種:村落開発普及員)として2年間活動した講師の体験をもとに、現地での課題を洗い出し、自分たちならどんな活動をしてみたいかを考え、計画を発表した。 ◇第2部「青年海外協力隊OBのみなさんと交流しよう」 グループに分かれて、協力隊OBと交流。後半は、自分が関心をもっている地域・職種のOBのもとを訪れ、具体的に話を聴いた。	13名
3	H27.1.11(日) 13:00～17:00 アイパル香川 第5・6会議室	第3回「感じよう、ふれあおう☆アフリカ～カカオ豆からのチョコレートづくりに挑戦しよう&アフリカの人たちと交流しよう～」 ◇第1部第1部「チョコレートをつくろう、フェアトレードについて学ぼう」 講師：丸山 輝裕氏[halqa-はるか] 柏原 里砂氏[FM香川パーソナリティ、ショコラティエ]	25名

	日時・会場	内容	参加者数
		香川で研修中のアフリカからの JICA 研修員や留学生とともに、チョコレートに関するクイズやカカオ豆からのチョコレートづくりに挑戦し、チョコレートを通して、その生産にかかる人々や途上国の現状、また、それが自分自身の生活とどうつながっているか等について学んだ。また、フェアトレードなどの取組みについても話を聞いた。 ◇第2部「アフリカの人たちと交流しよう」 ゲストによる自国紹介(エチオピア、ケニア、ジンバブエ、スーダン)やグループに分かれての会話を通して交流した。	

b. アイパル・JICA 子どもクラブ

(303 千円)

感受性の豊かな時期にある子どもたちが、世界各地の異なる文化や人々の生活への関心・理解を深めるとともに、世界と自分たちの暮らしとがつながっていることを実感し、よりよい社会の実現を目指して、考え、行動しようとする姿勢を育むための機会を提供することを目的として実施した。

- ・対 象: 夏季【第1回、第3回】県内の小学1～6年生とその保護者
冬季【第2回、第3回】県内の小学3～6年生
- ・定 員: 夏季【第1回】親子30組60名【第2回】30名【第3回】親子20組40名
冬季【第1回】親子20組40名【第2回】30名【第3回】親子30組60名
- ・参加費: 料理講座1,000円 その他の講座500円
- ・主催等: 【主催】(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
【後援】香川県教育委員会、高松市教育委員会

◇夏季

	日時・会場	内 容	講 師	参加者数
1	H26.6.28(土) 【午前の部】 10:00～12:00 【午後の部】 14:00～16:00 香川県社会福祉 総合センター	「フランスのお菓子“フォンダン・オ・ショコラ”をつくろう！」 フランスの伝統的なチョコレートケーキ「フォンダン・オ・ショコラ」を親子でつくり試食した。フランス各地のお菓子にまつわる話やチョコレートクイズ等を通して、チョコレートに関する世界の現状やフランスの食文化等について学んだ。	講師: ジュリア・イニサン (高松市国際交流員)	【午前の部】 小学生18名 保護者14名 【午後の部】 小学生18名 保護者16名
2	H26.7.6(日) 10:00～12:00 アイパル香川 第4・5・6会議室	「キアオラ！ニュージーランド！～ニュージーランドの子どもたちの遊びを体験しよう！～」 多種多様な人々が暮らすニュージーランドの文化や習慣を、クイズや簡単な英語を使ったゲームなどを通じて体験的に学んだ。	講師: ブレア・アダムス (まんのう町国際交流員)	23 名
3	H26.8.23(土) 13:00～15:00 アイパル香川 第4・5・6会議室	「ふしぎいっぱいのアラブの世界へようこそ！ ーヨルダン編ー」 青年海外協力隊員としてヨルダンで活動した経験をもつお二人を講師に、クイズやアラビア語のミニ講座、民族衣装の試着、ヨルダンのティータイム等の体験を通して、ヨルダンの文化や習慣について学んだ。また、ヨルダン武術「テコン術」や民族の踊りにも挑戦した。	講師: 松下 倫尚 (NPO グリーンコンシューマ高松 環境管理士) 宮崎 歳子 (香川県立丸亀養護学校 小学部教諭)	小学生17名 保護者11名
	延べ人数			小学生76名 保護者41名

◇冬季

	日時・会場	内 容	講 師	参加者数
1	H26.11.15(土) 13:00～15:00 アイパル香川 交流フロア	「遊びを通してわくわくブラジル体験！」 多民族・多文化国家ブラジルのユニークな文化や習慣を、クイズやポルトガル語を使ったゲームなどを通して体験的に学んだ。また、ブラジルの移民の歴史や日本とブラジルのつながりについてもストーリーを聞きながら学んだ。	講師： 渡辺マルセロ貴彦 (香川県海外技術研修員)	小学生 13 名 保護者 13 名
2	H26.12.13(土) 13:00～15:00 アイパル香川 第 4・5・6 会議室	「世界のおまつり・年中行事♪」 講師の出身国のおまつりや年中行事について、絵本の読み聞かせやものづくり、お菓子づくりと試食等さまざまな活動を通して学んだ。同時にさまざまな国の習慣等にふれることにより、それぞれの国に独自の文化があること、また、一方で共通する点があることについて紹介した。	講師： アレックス・テイラー、 ハナコ・マーガレット・スズキ、 辛 恵珍、 黄 媛 (香川県国際交流員) 渡辺マルセロ貴彦 (香川県海外技術研修員)	小学生 10 名
3	H27.1.17(土) 【午前の部】 10:00～12:00 【午後の部】 14:00～16:00 香川県社会福祉 総合センター	「モンゴルのうどん“ゴリルタイシュル”をつくらう！」 モンゴルで青年海外協力隊員として活動した経験をもつ岡山氏を講師に迎え、モンゴルのうどん“ゴリルタイシュル”と紅茶“スーテーツァイ”の調理に親子で取り組んだ。また、クイズを通してモンゴルの文化や習慣についても学んだ。	講師： 岡山 萌美 (JICA 四国 国内協力員)	【午前の部】 小学生 5 名 保護者 5 名 【午後の部】 小学生 16 名 保護者 9 名
	延べ人数			小学生 44 名 保護者 37 名

c. 国際理解教育セミナー

(64 千円)

教育関係者等を対象として、以下のような目的でセミナーを実施した。

○参加型の教材・アクティビティ等を通して国際理解教育に対する理解を深め、実践力を向上する機会を提供するとともに、継続的な実践への意欲の維持・向上を支援し、学校現場等での国際理解教育の促進を図る。

○教育関係者との関係強化を目指すとともに、関係者間のネットワークを強化するための機会を提供する。

・日 時：平成 27 年 2 月 15 日(日)10:00～16:00

・会 場：アイパル香川 第 5・6 会議室

・定 員：30 名

・主催等 【主催】(公財)香川県国際交流協会、(独)国際協力機構四国支部
【後援】香川県教育委員会

・参加者：教員、国際交流団体スタッフ、学生など 37 名

・テーマ：参加型で変わる！教室と世界をつなぐ授業づくり

・内 容：

i ワークショップ「わたしから始まる国際理解教育～地球規模で考え、世界とつながり、だれもが共に生きる社会のために～」

講師：平野 木恵 氏

(NPO 法人 NIED・国際理解教育センター研究員、愛知学院大学非常勤講師)

ii ワークショップ「教材の活用方法を考えよう」

iii 平成 26 年度 JICA 四国教師海外研修(エチオピア)研修報告&実践授業紹介

①海外研修報告

②海外研修後の実践授業紹介

発表者:富阪 亜樹 教諭(松山市立生石小学校/愛媛県)

d. アイパル訪問

(22 千円)

教育機関等の依頼に応じ、以下のような目的で実施した。

○アイパル香川および当協会について、若い世代を中心により多くの県民に知ってもらい、施設の利用や事業への参加を促す。

○県民の多文化共生や異文化に対する関心・理解を促進する。

実施日	対 象
H26.4.24(木)	香川大学教育学部人間発達環境課程 1 年生 71 名、教員数名
H26.8.22(金)	新規採用 ALT、再任用 ALT、香川大学インターン生 計 40 名
H27.2.18(水)	高松市立東植田小学校 6 年生 7 名、教員 2 名 計 9 名

e. インターン・職場体験受入

(0 千円)

イベント補助等の業務や語学研修の体験を通して、当協会の事業や国際交流について理解を深める機会を提供するため、インターン・職場体験の受入れ要請があった学校から児童・生徒・学生を下記の通り受け入れた。

【インターンシップ】

日時	学校名	人数	内容
事業ごとに異なる ※受入期間は 6 月～3 月	香川大学	7 名	子どもクラブ、国際理解講座、各国の週、高校生カレッジ、アイパル子ども日本語教室、外国人による日本語弁論大会、機関紙発送の補助等
H26.8.26(火) ～H26.9.6(土)	高松短期大学	2 名	日本語講座、日本語弁論大会、各国の週の準備・補助等、その他発送作業等

【職場体験】(受入時間は 9:00～15:00)

日時	学校名	人数	内容
H26.10.8(水)～ H26.10.10(金)	木太中学校	1 名	当協会の事業説明、外国語講座・日本語講座参加、日本語サロン参加、発送作業準備、OTT や CIR との交流、JICA 推進員の仕事説明、イベント設営補助等
H26.10.28(火) ～H26.10.30(木)	高松北中学校	1 名	
H26.12.2(火)～ ～H26.12.5(金)	鶴尾中学校	1 名 (フィリピン国籍)	

公 1 (2) 外国人住民支援事業

公 1 (2) - ① 生活支援事業

a. 通訳等ボランティア派遣

(76 千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人をサポートするため、通訳等ボランティアの募集・登録を行うとともに、在県外国人や医療機関、保健福祉機関、学校教育機関その他の団体の要請を受けて通訳等ボランティアの派遣を行った。

- ・【登録】登録申込書提出者への登録証発行(1月に1回ペース)
更新希望者への登録証発行(年末)

▼登録者数(平成27年3月31日現在)

区分	平成26年度	平成25年度	平成24年度
	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)	登録者数(うち外国人)
通訳(28言語※)	222名(96名)	244名(83名)	230名(73名)
国際理解	94名(52名)	91名(42名)	81名(29名)
日本語指導	155名(40名)	166名(51名)	137名(30名)
日本文化等理解	58名(10名)	64名(14名)	63名(12名)
登録者実数	295名(96名)	308名(92名)	277名(79名)

▼通訳言語

アラビア語・イタリア語・インドネシア語・英語・韓国語・シンハラ語・スペイン語・タイ語・
タガログ語・ビサヤ語・中国語・広東語・台湾語・ドイツ語・トルコ語・ネパール語・
ビサヤ語・ヒンディー語・フランス語・ブルガリア語・ベトナム語・ベンガル語・
ポーランド語・ポルトガル語・モンゴル語・ラオ語・ルーマニア語・ロシア語 計28言語

- ・【派遣】派遣要請書に基づきアレンジ、双方への連絡、報告書受け取り、実績入力(随時)

▼派遣実績(平成27年3月31日現在)

	通 訳	国 際 理 解	日 本 語 指 導	日本文化等理解	合 計
派遣件数	46	37	47	1	131
延べ派遣回数	134	45	427	2	608
延べ活動時間	451	74	575	4	1,104

- ・【その他】通訳等ボランティア用図書の貸出

・【研修会】

実施日	タイトル	講 師 および 会 場	参加者数 (うち外国人)
H26.10.19 (日)	★災害時における多言語 情報伝達訓練 ※CLAIR受託事業	(特活)多文化共生マネージャー全国協議会 理事 柴垣 禎・事務局長 時 光 丸亀市防災アドバイザー 鳥生 幹雄 丸亀市川西地区自主防災会 (公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島 由佳	8名(1名) ※丸亀市周辺 市町のボラン ティアに案内
H26.12.23 (火)	☆地域日本語教室支援事 業講演会 香川にほんごネット講演会	(財)波多野ファミリースクール 執行理事・学監 大蔵守久	15名(0名)

★自治体国際化協会からの委託を受け、「外国人住民災害時支援事業」として、外国人を対象とした
防災訓練等を実施。詳細は該当項に記載。

☆「地域日本語教室支援事業」の詳細については該当項に記載。

b. 接見通訳派遣 (52 千円)

外国人住民が警察に逮捕された場合等に、言葉の壁が障害となり、権利を主張できなかったり不利益を被ったりすることのないよう、県弁護士会の要請により外国語のできる通訳を手配した。

- ・派遣日：平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月（香川県弁護士会からの要請により随時対応）
- ・場 所：県内の警察署
- ・費 用：10,000 円、交通費実費支給（通訳の派遣は初回のみ）
- ・派遣件数（平成 27 年 3 月 31 日現在）：
5 件（ベトナム語 2 件、韓国語、スペイン語、中国語各 1 件）

c. 人権法律相談 (5 千円)

日常生活で、人権、法律上のトラブルを抱えた外国人住民を支援することを目的に、弁護士と法務局職員による無料法律相談を実施した。また、日本語が十分でない相談者には、協会が通訳を手配した。

- ・日 時：原則毎月第 3 金曜日 13:00～15:00
※第 3 金曜日が祝日にあたる場合は第 2 金曜日に実施。
- ・相談件数（平成 27 年 3 月 31 日現在）：
7 件（フィリピン 3 件、アメリカ、イギリス、日本（ロシア）、ベトナム各 1 件）

d. 生活相談 (0 千円)

外国人住民が日常生活で抱いた疑問や問題に関する相談に多言語で対応し、必要な情報提供や助言をしたり、適切な相談機関を紹介することで、日本語や日本の生活に不慣れな外国人住民の情報不足の解消を図り、外国人住民がより安心して豊かな暮らしを営むための支援を行った。

- ・相談日：平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月（随時対応）
- ・相談件数（平成 27 年 3 月 31 日現在）：
76 件（日本語 39 件、英語 21 件、ポルトガル語 4 件、韓国語 3 件、フランス語 1 件）
- ・主な相談内容：ビザ、日本語、観光、通訳、労働、訴訟、運転免許ほか

e. 留学生住宅確保支援 (10 千円)

留学生がより安定した住居環境の中で安心して学究生活を営めるよう、留学生が民間アパート等を賃借する際に、協会が連帯保証を行った。

- ・前年度末利用者数： 30 名（香川大学 17 名 高松大学 13 名）
- ・当年度末利用者数： 35 名（香川大学 17 名 高松大学 18 名）
- ・年度内新規利用者数：17 名（香川大学 8 名 高松大学 9 名）
- ・年度内解約者数： 12 名（香川大学 8 名 高松大学 4 名）

f. 多言語生活ガイドブック・会話集の改訂 (330 千円)

日本語での意思疎通が困難な外国人を支援するため、日常生活に必要な知識や情報を掲載した多言語生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」（平成 19 年度～平成 20 年度にかけて作成）と、日本人とのコミュニケーションを支援するため作成した多言語指差し会話集「かい

わらいぶらりー」(平成 19 年度～平成 21 年度にかけて作成)を、各市町外国人登録主管課だけでなく、市町国際交流協会、日本語教室にも必要部数の照会を行い、できるだけ多くの在住外国人の手にわたるよう配付した。

平成 26 年度は、生活ガイドブックの内容が古くなった箇所のデータを修正し、ホームページに掲載するための PDF データを作成した。また、指差し会話集インドネシア語版の再翻訳、データ修正、PDF データの作成をした。

- ・生活ガイドブック「くらしらいぶらりー」
英語・中国語・スペイン語・タガログ語・ポルトガル語
- ・指差し会話集「かいわらいぶらりー」
英語・中国語・スペイン語・タガログ語・ポルトガル語・インドネシア語

g. 外国人住民災害時支援(平成 26 年度(財)自治体国際化協会受託事業) (354 千円)

平成 25 年度に、本県で初めて、外国人住民を主な対象とした避難所訓練、多言語支援センター開設訓練をシリーズ開催し、基本的な知識を学ぶとともに、日頃から非常時に備えておくことや、関係機関とのつながりを築いておくことの重要性を認識する機会を提供した。これを単年のみの取り組みとせず、継続的に実施し、外国人住民の防災対策に関する地域社会全体の意識を高め、定着させることにつなげていくことを目的として、以下の訓練・講座を実施した。

◇外国人のための防災訓練/災害時における多言語情報伝達訓練

地域社会の一員である外国人住民を災害弱者にしないために、大規模災害発生初期から長期化する頃までの避難所生活を想定した実践的な訓練を、外国人住民や通訳ボランティアを対象として実施した。

- 【場所】丸亀市生涯学習センター
- 【日時】平成 26 年 10 月 19 日(日)10:00～15:15
- 【主催】(公財)香川県国際交流協会、丸亀市国際交流協会、香川県
- 【協力】丸亀市市長公室秘書広報課・丸亀市市長公室危機管理課
- 【参加費】無料

	外国人住民のための防災訓練	災害時における多言語情報伝達訓練
【対象】	丸亀市及び周辺市町在住の外国人住民	行政・団体職員 丸亀市及び周辺市町在住の通訳・日本語指導ボランティア
【参加者数】	外国人数 6 カ国 27 名	31 名(うち外国人数 1 名)
【内容】		
時間	外国人住民のための防災訓練	災害時における多言語情報伝達訓練
10:00～	オリエンテーション	
10:15～ 11:00	“丸亀の災害を知ろう！” 講師:丸亀市防災アドバイザー 鳥生幹雄 丸亀市でどのような災害が起こるか、災害が起こった時にはどこに避難しなければなら ないか等を、ハザードマップを見ながら確認 した。	多言語支援センターの役割について 講師:NPO 法人タブマネ全国協議会 理事 柴垣 慎 大規模災害発生時に、災害時多言語支援 センターを開設するための準備として、セン ターの機能や役割について学んだ。

時間	外国人住民のための防災訓練	災害時における多言語情報伝達訓練
11:00～ 13:00	“避難所を体験してみよう！” 講師：丸亀市川西地区自主防災会 段ボールパーテーションでの避難所作り、非常食作りを通して、避難所がどのようなところかを体験するとともに、AED の使用方法や応急処置の方法、けが人の搬送方法など、自分や他人の身を助ける方法を学んだ。	多言語支援センター設置運営・巡回準備 講師：NPO 法人タブマネ全国協議会 理事 柴垣 禎 丸亀市で大災害が発生し、多言語支援センターが立ち上げられたという想定のもと、まず災害対策本部から発信される情報の取捨選択を行い、分かりやすい日本語に置き換える練習をした。その後、総務班と情報班に分かれて作業を進め（情報班：翻訳、総務班：具体的な避難者の確認方法の検討）、最後には全体で情報を共有した。 この間、非常食作りも行った。
13:00～ 14:15	避難所巡回訓練（外国人被災者役） あらかじめ設定された役のシナリオに基づき、避難所にいる外国人被災者役を演じ、多言語支援チームの巡回時に多言語での質問を行った。	避難所巡回訓練（支援チーム） 多言語支援チームによる避難所への巡回を行った。通訳等ボランティアは、やさしい日本語を含む多言語での情報提供を行うとともに、外国人被災者の抱える問題や要望の聞き取り等を行った。
14:15～ 15:00	“災害時のニュースが分かる!? まる覚え防災の日本語” 講師：（公財）香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳 災害時のニュースから必要な情報を読み取り、正しく行動するための漢字や語彙を学んだ。	避難所巡回通訳訓練振り返り
15:00～ 15:30	全体振り返り、閉会、アンケート記入、閉会	

◇防災の日本語教室

日本語が十分でない外国人でも、災害時のニュースから必要な情報を読み取り、命を守るための正しい行動をとることができるよう、必要な漢字や語彙を学ぶ講座を行った。

昨年度に続き、今年度は3カ所で開催したが、受講者にとってさらに具体的で役に立つ情報とするため、地域を限定した災害事例を紹介したり、気象警報・注意報や携帯の緊急速報メールを加えたりするなどの工夫をこらした。

	第1回	第2回	第3回
【場所】	県内小学校	アイパル香川	丸亀市生涯学習センター
【日時】	H26.6.11(水) 10:40～11:25	H26.9.27(土) 13:30～15:00	H26.10.19(日) 14:15～15:00
【対象】	外国人住民(当該小学校に通う児童及び保護者)	外国人住民(主に当協会主催の日本語講座及び日本語サロン等の参加者)	外国人住民(上記(1)「外国人住民のための防災訓練」への参加者(主に丸亀市国際交流協会日本語教室参加者))
【講師】	小学校教諭(担任)	(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳	(公財)香川県国際交流協会 日本語講師 児島由佳
【内容】	・当該地域の災害事例紹介 ・校区の地図を確認する ・緊急地震速報を読み取る	・高松市の災害事例紹介 ・気象警報・注意報や携帯の緊急速報メールを題材とする	・丸亀市の災害事例紹介 ・気象警報・注意報や携帯の緊急速報メールを題材とする
【参加者数】	3カ国 48名	4カ国 11名	6カ国 27名

公1 (2) - ② 日本語支援事業

a. 日本語講座 (2,428 千円)

外国人住民が、安心して生活するために必要な日本語を習得できるよう、学習の機会を提供した。主に、会話能力の向上を目的とした授業(入門から日本語初級修了程度まで)をクラス形式で実施した。

- ・クラス: 全5レベル、前期(9クラス)/後期(8クラス)
- ・受講料: 各クラス 3,500 円(但し、申込時にクラスの半分を過ぎていれば半額)
- ・講師: 山下知美 外6名

期 間		入門1		入門2		日本語1		日本語2		日本語3	計
		水/木	土	水/木	土	水/木	土	水/木	土	土	
前期	4/9～9/20	10	12	9	9	5	15	9	5	5	79 名
後期	10/11～3/11	11	9	13	13	4	4	—	14	5	73 名
合 計		21	21	22	22	9	19	9	19	10	152 名

b. 日本語ボランティア養成講座 (92 千円)

地域の日本語教室は、外国人住民が安心して生活するために必要な日本語を学ぶだけでなく、地域に根ざした社会知識を習得する場として重要な役割を果たしている。しかし、教室の運営に必要なボランティアが不足しているために、既存の教室の存続や新しい教室の開設が難しいという現状がある。そこで、地域日本語教室で活動するボランティアを育成するための講座を実施した。

- ・日 時: 平成 27 年 1 月 17 日～3 月 7 日 毎週土曜日(全8回) 13:30～15:30
- ・内 容: 初心者向けコース(外国人に対する日本語の教え方の基礎を学ぶ)
- ・場 所: 三木町
- ・講 師: 山下知美(協会日本語講師)
- ・参加者: 20 名
- ・受講料: 5000 円

c. 地域日本語教室支援 (10 千円)

地域の日本語教室が、外国人住民にもボランティアにも魅力ある形で活動を継続することができるよう、様々なサポートを行っている。本年度は、日本語ボランティアのスキルアップを目的とした研修会を、香川にほんごネットが主催で開催した。

- ・日 時: 平成 26 年 12 月 23 日(火・祝) 13:00～16:00
- ・講演会: 「年少者への日本語指導とその工夫」
- ・講 師: (財)波多野ファミリースクール執行理事・学監 大蔵 守久 氏
- ・参加者: 26 名(香川にほんごネット会員、日本語指導ボランティア登録者等)

d. 日本語サロン (10 千円)

外国人住民の日本語学習を支援するとともに、生活相談や社会知識の習得、並びに情報収集等ができる機会や居場所を提供すること、また、支援を行うボランティアの活動の場とすることを目的として開催した。

- ・日 時: 毎週火曜日 10:00～12:00、毎週木曜日 18:00～20:00

- ・場 所: アイパル香川 交流フロアー(火) 図書閲覧室(木)
- ・参加者: 外国人/延べ 324 名 ボランティア/延べ 387 名 合計 延べ 711 名
- ※毎週火曜日は交流談話室等活用事業として実施(延べ参加者数 490 名)

公 1 (2) - ③ 外国にルーツをもつ子どもの支援事業

a. 小・中学校における児童生徒への日本語学習支援 (289 千円)

日本語による意思疎通や教科学習が困難な外国人児童生徒を支援するため、香川県教育委員会ならびに市町教育委員会を通じて依頼のあった小・中学校へ日本語ボランティアを講師として派遣し、日本語習得の支援を中心に、様々な相談を受けた。

- ・派遣期間: 平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月(延べ指導回数 181 回、202 時間)
- ・派遣校数: 8 校(小学校(4)、中学校(4))
- ・対象児童生徒: 9 名
(小学 1 年生(2)・3 年生(1)・4 年生(1)・5 年生(1)、中学 1 年生(2)・2 年生(2))

b. アイパルこどもにほんご教室 (345 千円)

県内に住む外国にルーツをもつ子どもに対し、日本語や教科を勉強できる機会や居場所を提供することを目的に、こどもにほんご教室を年に 2 回(夏季・春季)開講した。教科学習のサポートや日本語指導、日本語を取り入れた活動などを実施した。

- ・場 所: アイパル香川 会議室、交流フロアー
- ・時間、回数: 10:00～12:00、夏季(全 6 回)/春季(全 5 回)
- ・対 象: 日本語を母語としない等外国につながる 10 歳から 15 歳までの子ども
- ・参加費: 1,200 円
- ・日本語指導スタッフ: 日本語講師、日本語指導ボランティア、大学生など 10 名程度

	開催日	参加児童・生徒数
夏季	H26.7.31(木)～H26.8.19(火) 毎週火・木曜日	2 カ国 8 名(中国、フィリピン)
春季	H27.3.26(木)～H27.4.4(土) 毎週火・木・土曜日	3 カ国 4 名(アメリカ、中国、フィリピン)

c. まるがめにほんごひろば (198 千円)

県内に住む外国にルーツをもつ子どもに対し、日本語や教科を勉強できる機会や居場所を提供することを目的に、まるがめこどもにほんごひろばを年に 3 回(夏季・冬季・春季)開講した。日本語指導、日本語を取り入れた活動、宿題のサポートなどを実施した。

- ・場 所: 丸亀市城乾コミュニティセンター
- ・時間、回数: 各季 10:00～12:00、全 11 回
- ・参加児童: 日本語を母語としない等外国につながる 7 歳から 12 歳までの子ども
延べ 88 名
- ・日本語指導スタッフ: 日本語講師、日本語指導ボランティア、大学生など
延べ 117 名

公 1 (3) 国際協力事業

a. 海外技術研修員受入 (4,325 千円)

南米香川県人会の属する国や友好提携先国等の国民の中から技術研修員を受け入れ、研修の実施や県民との交流を通じて、我が国及び本県の経済・社会文化等について理解を深めるとともに、相手国と本県との友好交流に貢献しうる人材を育成することを目的として実施した。

- ・期 間: 平成 26 年 6 月下旬～12 月下旬
- ・受入れ人数: 3 名

- ・研修先：四国ツーリズム創造機構、(一財)かがわ県産品振興機構、西日本放送(株)、(学)相愛幼稚園、(大)香川大学、香川県観光振興課国際観光推進室、香川県総務部知事公室国際課、(公財)香川県国際交流協会

b. 南米県人会運営助成 (1,105 千円)

香川県から南米 5 カ国への移住者及びその家族から成る県人会の会員の親睦を図り、福利厚生の実と連携強化に努め、県人会の円滑な運営に資するため、補助金を交付した。

補助金助成県人会：アルゼンチン香川県人会、パラグアイ香川県人会、
ブラジル香川県人会、北伯香川県人会、ペルー香川県人会

c. 陝西省友好交流 20 周年記念事業 (669 千円)

香川県と中国陝西省の友好県省提携 20 周年を記念して、理事長が知事や香川県議会議長らとともに陝西省を訪問し、友好交流の原点である青龍寺を訪ねるとともに、省政府などを表敬した。さらに、過去に陝西省から香川県に派遣された国際交流員、海外技術研修員等と友好交流訪問団との交流会を開催し、旧交を温めた。

これまでも陝西省および西安市とは、海外技術研修員受入事業により強いつながりを維持しているが、今回の訪問により、今後の香川県と陝西省との交流事業に必要なネットワークを一層強化することができた。

公 1 (4) 情報収集及び提供・発信事業

a. 機関誌「アイパル通信」の発行 (749 千円)

県内外国際交流・協力団体や県内の学校、図書館、各市町等に配布することで、少しでも多くの人に協会事業や国際交流・協力について知ってもらい関心を深めてもらうとともに、日本語が十分でない外国人住民に生活する上で役立つ情報等を多言語で提供することで、情報を得ることが困難な外国人住民を支援した。また、海外県人会や県にゆかりのある人物を紹介することで、県人会や個人とのつながりを維持し、友好交流の推進に貢献した。

- ・発行回数：年 4 回(4 月、7 月、10 月、1 月)
- ・発行部数：各号 2,650 部
- ・発 送 先：県内外の国際交流・協力団体、県内の学校、図書館、高松市内公民館、観光案内所、一部企業、英会話教室、マスコミ、海外香川県人会ほか、送付希望の県民等

b. ホームページのリニューアル及び管理運営 (540 千円)

ホームページを活用して、講座・イベントの宣伝を行うとともに、外国人住民が必要とする情報の提供を行った。次の改良ポイントを反映させたリニューアル版を 27 年度よりスタートさせるべく作業を進めた。

- ・スマートフォンへの対応
- ・タブ分類の見直し等による検索容易性の向上
- ・トップ画面へのイメージデータ有効活用
- ・バナー広告の導入
- ・従来のブログ型ページ作成との親和性

- c. アイパルお知らせメールの発信 (0 千円)
協会主催の講座、イベント開催情報を携帯アドレス、パソコンアドレスの2グループに分けて発信し、PR 手段のひとつとして活用した。
- d. その他情報提供 (150 千円)
南米を中心とした香川県出身海外居住者へ香川県の今の情報を伝え、郷土との絆を維持・深化させることを目的に、年 4 回県発行機関誌、市町発行機関誌、及び協会発行『アイパル通信』等の送付を行った。
また、外国人住民の自立と社会参加を促すことを目的に、県国際課「お役立ち情報提供制度」に協力する形で、外国人住民に県内のイベントや日本語講座等の有益な情報の提供を行った。

公 1 (5) 国際交流団体等の活動支援事業

- a. 国際交流事業等助成 (957 千円)
国際交流団体等の活動を支援するため、団体が行う事業に対し助成金を交付した。
(国際交流等 12 団体 外国人住民支援 6 団体)
- b. 会議室等助成 (105 千円)
国際交流団体等が会館を利用して国際交流事業等を行う場合に、当該会館利用料を助成した。(10 団体)

公 1 (6) 会館管理運営事業

(22,864 千円)

- a. 会館管理運営
香川国際交流会館の指定管理者として、来館・利用の方々へのサービス向上に努めた。
- ・会議室貸出管理(利用申請書の受付け、使用料の収納)の実施
 - ・施設、設備の維持管理
 - ・掲示板設置による当協会、県内外民間国際交流団体、個人などの事業に関するチラシ、ポスターの掲示
 - ・海外新聞(東亜日報などの海外新聞及び英字国内新聞)、海外雑誌、その他在住外国人向け海外情報誌の閲覧提供
 - ・インターネット検索端末(デスクトップパソコン)の設置による来館者への利便性提供
- 添付データ① アイパル香川利用状況 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

交流談話室利用者数		33,095 名
図書閲覧室利用者数		10,764 名
会議室利用	件 数	886 件
	利用者数	31,626 名
延 利 用 者 数		75,485 名

添付データ② 会館使用料の収納状況 (平成 27 年 3 月 31 日現在)

・件 数: 431 件 ・収納金額: 4,356,740 円

b. 交流フロアーの活用

県民と在住外国人との触れ合いの場を提供することにより、国際理解を深めるとともに、県民、在住外国人双方の利用拡大を図ることを目的に、交流談話室(交流フロアー)及び展示室(アイパルプラザ)において下記の事業を実施した。 ※他団体との共催・後援事業

【交流フロアー】		
H26.4～H27.3 (毎週火)	日本語サロン	490 人
H26.7.4(金)	国際理解講座(夏季)第3回	36 人
H26.9.21(日)	かがわ国際フェスタ 2014 ※	3,900 人
H26.9.27(日)	韓国語&日本語交流会	22 人
H26.9.27(日)	JICA 青年研修中年米初中等理数科教育コース研修員 ホームステイ対面式	22 人
H26.9.27(日)	JICA 青年研修中年米初中等理数科教育コース研修員 ホームステイ終了後集合	24 人
H26.10.4(土)	重陽茶会	565 人
H26.10.31(金)	各国の日 アイパル・ハロウィンナイト第2弾	519 人
H26.10.31(金) ～H26.11.21(金)	(公財)香川県国際交流協会設立 25 周年記念事業 「世界をつなぐアート展」	3,342 人
H26.11.15(土)	アイパル・JICA 子どもクラブ	27 人
H26.12.13(日)	外国語講座特別編(スペイン語)	45 人
H27.1.18(日)	さぬき国際交流お正月会 ※	160 人
H27.2.21(土)	春節友好交流会 2015 ※	140 人
H27.3.1(日)	国際交流ワールドカフェ ※	21 人
H27.3.29(日)	アイパル・JICA 映画祭 ※	107 人
交流フロアー利用 延べ人数		9,420 人

【アイパルプラザ】		
H26.9.21(日)	かがわ国際フェスタ 2014	3,900 人
H26.10.4(土)	重陽茶会	565 人
H26.10.19(日) ～H26.10.26(日)	ルワンダ マリールイーズ展 ※	1,923 人
H26.10.31(金) ～H26.11.21(金)	(公財)香川県国際交流協会設立 25 周年記念事業 「世界をつなぐアート展」	4,664 人
H26.12.16(火) ～H26.12.28(日)	「栄光の 60 年代展」 ※	3,105 人
H27.1.18(日)	さぬき国際交流お正月会 ※	160 人
H27.3.4(水) ～H27.3.11(水)	アイパル海外留学情報フェア	235 人
アイパルプラザ利用 延べ人数		14,552 人

c. ライブラリーの管理運営

日本文化等に関する外国語の書籍や海外事情等に関する日本語の書籍、日本語教材等の貸出しを随時行っている。平成 26 年度は、前年度購入した外国語(英語・スペイン語・中国語・タイ語など)の絵本の貸出しを開始するとともに、絵本を活用したイベントを開催して、ライブラリーの利用促進を図った。また、新たな図書管理システムを導入したり、AVブースをリニューアルするなど、ライブラリー運営の効率化や施設の充実にも取り組んだ。

d. 会館イメージアップ事業

交流フロアの大型スクリーンによる映画の上映や、館内外のスペースを有効に利用したアート展示、イベントの実施などにより、会館のイメージアップを図った。

実施日	事業名	内容	参加者数
H26.6.28(土)～ H26.7.8(火)	アイパル香川で 七夕飾りを飾ろう	外国人住人に、日本の七夕の行事を知っていただくため、館内に10数基の笹飾りを設置し、外国人の方々を中心にそれぞれの願い事を書いた短冊を飾っていただいた。	延べ 3,247 人
H26.10.4(土) 11:00～15:00	重陽茶会	外国人住民に重陽の節句を紹介するため茶会を催し、併せて、琴、尺八の演奏を行った。	延べ 565 人
H26.10.31(金) ～H26.11.21(金) 9:00～18:00	(公財)香川県国際交流協会 設立 25 周年記念事業 「世界をつなぐアート展」	県内在住および香川県にゆかりのある外国人アーティスト、48 名・8 組による、絵画、彫刻、工芸、写真、デザインなど幅広い分野のアート作品を、アイパル香川内外に展示した。	延べ 5,314 人
①H26.10.30(木) 18:00～20:30 ②H26.10.31(金) 18:00～20:30	(公財)香川県国際交流協会 設立 25 周年記念事業 アイパル・ハロウィンナイト	①「ジャック・オー・ランタンをつくろう！」 かぼちゃを使ったランタン作り ※詳細は「国際理解講座特別編」に記載 ②「ハロウィンをまるごと楽しもう！」 ・ステージイベント ・ものづくり ・Trick or Treat ツアー ※詳細は「各国の日(週)」に記載	延べ 519 人
H27.3.29(日) 10:00～16:00	(公財)香川県国際交流協会 設立 25 周年記念事業 アイパル・JICA 映画祭	JICA 四国との共催で、アフリカや世界の子どもたちの現状に焦点をあてた映画 2 本を上映した。	延べ 107 人

公 2 国際交流、国際協力及び多文化共生社会を担う人材の育成を目的とした語学研修事業

a. 外国語講座

(12,305 千円)

外国語の学習を通して国際交流・国際理解の第一歩とすること、多文化共生社会の実現を念頭に置き、外国語でのコミュニケーションが可能な人材の育成に貢献することを目標として実施。基礎英語を 1 講座増やし、計 9 カ国語 32 講座を開講した。

講 座 区 分(講師名)			曜 日 / 時 間 帯		期 間		受講者数	
英 語	基 礎	～Hello, English!～ 基礎からの英会話 (山下 知美、 イアン・マックファーランド)	金	13:00～ 15:00	4/18～7/4	30 名	126 名	
					9/5～10/31	26 名		
					1/9～3/6	22 名		
		～絵で学ぼう～ 簡単！英会話 (プラスコ・ミゲル・イグナシオ)	火	18:00～ 20:00	4/15～7/15	30 名		
					9/2～12/16	9 名		
					1/6～3/10	9 名		
	初 級	総合英語初級 (アレックス・テイラー/ イアン・マックファーランド)	金	10:00～ 12:00	4/18～7/4	30 名	313 名	
					9/5～10/31	30 名		
					1/9～3/6	30 名		
		‘楽しくきちんと’ 基本の英語 (山下 知美)	水	10:00～ 12:00	4/16～7/9	30 名		
					9/3～10/29	30 名		
					1/7～3/11	27 名		
		実践的な英語を学ぼう (パトリック・スカンロン)	土	10:00～ 12:00	4/19～7/12	26 名		
					9/6～10/25	17 名		
					1/10～3/7	14 名		
		Wild Wednesday English! (ジェレミー・ラニグ)	水	18:00～ 20:00	4/16～7/9	30 名		
					9/3～10/29	28 名		
					1/7～3/11	21 名		
	中 級	Learning English Through Culture (ハナコ・マーガレット・スズキ)	木	10:00～ 12:00	4/17～7/3	30 名	217 名	
					9/4～10/30	29 名		
					1/8～3/5	25 名		
		総合英語中級 A (パトリック・スカンロン)	土	13:00～ 15:00	4/19～7/12	24 名		
					9/6～10/25	13 名		
					1/10～3/7	11 名		
		English Through Popular Media (ウィリアム・ヴォーグララー)	水	18:00～ 20:00	4/16～7/9	16 名		
					9/3～10/29	12 名		
					1/7～3/11	10 名		
		総合英語中級 B (R.T.ウィリアムズ)	火	18:00～ 20:00	4/15～7/15	22 名		
					9/2～12/16	16 名		
					1/6～3/10	9 名		
	上 級	English : Ideas Worth Learning (イアン・マックファーランド)	土	10:00～ 12:00	4/19～7/12	23 名	130 名	
					9/6～10/25	20 名		
					1/10～3/7	17 名		
		ニュースで学ぼう (アールティ・ウィリアムズ)	土	13:00～ 15:00	4/19～7/12	17 名		
					9/6～10/25	16 名		
					1/10～3/7	13 名		
		総合英語上級 (ポール・バテン)	金	18:00～ 20:00	4/18～7/4	11 名		
					9/5～10/31	9 名		
					1/9～3/6	4 名		
スペイン語		スペイン語入門 (中西 百合子)	金	18:00～ 20:00	4/18～7/4	30 名	93 名	
					9/5～10/31	23 名		
					1/9～3/6	19 名		
		スペイン語初級 (中村 ホセ)	木	18:00～ 20:00	4/17～7/3	8 名		
					9/4～10/30	8 名		

講 座 区 分(講師名)		曜日／時間帯		期 間	受講者数	
				1/8～3/5	5 名	
中国語	中国語入門 (黄 媛)	水	10:00～ 12:00	4/16～7/9	5 名	107 名
				9/3～10/29	2 名	
				1/7～3/11	1 名	
				4/16～7/9	10 名	
	中国語会話入門 (同 林)	水	18:00～ 20:00	9/3～10/29	10 名	
				1/7～3/11	8 名	
				4/18～7/4	5 名	
	中国語初級 A (連 仲友)	金	18:00～ 20:00	9/5～10/31	6 名	
				1/9～3/6	5 名	
				4/15～7/15	10 名	
	中国語初級 B (何 燕萍)	火	18:00～ 20:00	9/2～12/16	8 名	
				1/6～3/10	8 名	
				4/17～7/3	12 名	
	中国語中級 (毛 勇)	木	18:00～ 20:00	9/4～10/30	8 名	
				1/8～3/5	9 名	
4/17～7/3				12 名		
フランス語	フランス語入門 (守矢 信明)	木	18:00～ 20:00	4/17～7/3	21 名	156 名
				9/4～10/30	20 名	
				1/8～3/5	15 名	
	フランス語初級 (ヴィルジニ・ルセーフ)	水	18:00～ 20:00	4/16～7/9	16 名	
				9/3～10/29	15 名	
				1/7～3/11	11 名	
	フランス語中級 (ヴィルジニ・ルセーフ)	火	18:00～ 20:00	4/15～7/15	18 名	
				9/2～12/16	23 名	
				1/6～3/10	17 名	
ドイツ語	ドイツ語入門 (高木 文夫)	木	18:00～ 20:00	4/17～7/3	12 名	30 名
				9/4～10/30	9 名	
				1/8～3/5	9 名	
韓国語	韓国語入門 A (朴 敬鉉)	金	18:00～ 20:00	4/18～7/4	7 名	139 名
				9/5～10/31	10 名	
				1/9～3/6	10 名	
	韓国語入門 B (孔 埴栄)	土	12:30～ 14:30	4/19～7/12	6 名	
				9/6～10/25	4 名	
				1/10～3/7	2 名	
	話せる！韓国語 (井上 真希)	土	15:00～ 17:00	4/19～7/12	19 名	
				9/6～10/25	21 名	
				1/10～3/7	18 名	
	잘한다(チャランダ)！韓国語 (辛 恵珍)	木	10:00～ 12:00	4/17～7/3	13 名	
9/4～10/30				14 名		
1/8～3/5				15 名		
ポルトガル語	楽しいポルトガル語 (久保 ミルテス)	水	18:30～ 20:30	4/16～7/9	7 名	20 名
				9/3～10/29	8 名	
				1/7～3/11	5 名	
イタリア語	イタリア語入門 (ガリアルディ・マウリツィオ)	火	18:00～ 20:00	4/15～7/15	12 名	68 名
				9/2～12/16	9 名	
				1/6～3/10	7 名	
	イタリア語初級 (ガリアルディ・マウリツィオ)	金	18:00～ 20:00	4/18～7/4	15 名	
				9/5～10/31	13 名	
				1/9～3/6	12 名	
ロシア語	簡単！ロシア語会話 (十川 宣治)	土	10:00～ 12:00	4/19～7/12	13 名	37 名
				9/6～10/25	12 名	
				1/10～3/7	12 名	
合 計					1,436 名	

b. 外国語講座特別編

(95 千円)

外国語に興味をもつ人々が気軽に他国の言語や文化に触れることのできる機会を提供するため、通常の外国語講座が開講されない時期を利用して、英語やその他の言語の講座や交流会を実施した。

日時	名 称・講 師 等	内 容	参加者数
①イギリス編 H26.8.2(土) 10:00～12:00 ②スペイン編 H26.8.9(土) ※台風で中止 ③ベトナム編 H26.8.23(土) 13:00～15:00	すぐに役立つ！夏休みトラベル 会話&ここでしか聞けない！観 光情報 講師： ①アレックス・テイラー ②ブラスコ・ミゲル・イグナシオ ③デイン・ティ・キム・ガン	イギリスとベトナムを取り上げ、旅行 に役立つ簡単なフレーズの紹介や 会話の練習を行った。また、それぞ れの国に関する観光情報等も紹 介。ベトナム編では、授業後に留 学生を交えた交流会を実施した。 ※スペイン編も予定されていたが、 台風のため中止となった。	①41 名 ③18 名
H26.9.27(土) 9:30～10:30	韓国語&日本語交流会 (水原市国際交流センター)	韓国語講座の受講生、韓国語の 通訳ボランティア登録者を対象とし た、韓国水原市から来県した日本 語学習者との交流プログラム。内 容は、互いの国の言葉での会話、 韓国の伝統菓子“タシク”づくりな ど。希望者は交流会終了後、栗林 公園鑑賞に同行した。	15 名
H.26.12.13(土) ①入門編 10:00～12:00 ②中上級編 13:00～15:30	スペイン語を学んで世界を広げ よう！ 講師： ブラスコ・ミゲル・イグナシオ	台風で中止になっていた「すぐに 役立つ！夏休みトラベル会話&こ ここでしか聞けない観光情報」スペイ ン編に加え、要望の多かった中上 級編の講座も開講した。授業後 には南米のスペイン語圏出身の研修 員を交えた交流会を実施した。	①29 名 ②9 名